

新潟市横越総合体育館 指定管理者事業計画の比較

江南区産業振興課

項目	横越総合体育館運営グループ（選定者）		次点		
	代表団体	構成団体①	代表団体	構成団体①	構成団体②
事業者の概要	設立：S56. 2. 16	設立：S46. 3. 30	設立：S38. 12. 23	設立：H4. 6. 5	設立：昭和48. 4. 5
	資本金：6,500万円	資本金：4,000万円	資本金：5,000万円	資本金：5,000万円	資本金：2,000万円
	雇用人数：223人	雇用人数：407人	雇用人数：791人	雇用人数：225人	雇用人数：38人
	事業内容：指定管理事業、薬局事業、保険事業 ほか	事業内容：指定管理事業、造園工事、メンテナンス、清掃・保守・管理業務 ほか	事業内容：トータルビルメンテナンス、指定管理事業 ほか	事業内容：スポーツスクール、フィットネスクラブ運営 ほか	事業内容：造園工事、土木工事の設計 ほか
	体育施設指定管理運営実績		体育施設指定管理運営実績		
	横越総合体育館、城山運動公園、岩室体育館、みどり森の運動公園、長岡市浦体育館 ほか	横越総合体育館、城山運動公園、みどり森の運動公園、西川総合体育館 ほか	西川体育センター・スポーツパーク西川、小須戸体育館 ほか	秋葉区新津健康センター、旧豊照小学校体育館 ほか	亀田清掃センター附属運動公園、横越総合体育館 ほか
経営理念・経営方針	1) 安心・安全で利便性の高い空間の形成 2) 行政と共生、協調した事業推進 3) 運営の透明性、信頼性を高め、経営健全化 4) 様々なニーズに対応し地域の発展に貢献 5) 市民の方々の施設利用者を主人公にした管理運営		<b>【経営理念】</b> 「地域のアイコン」として、スポーツ施設から交流拠点への進化を図ります <b>【経営理念の具現化のための経営保身10項目】</b> 1. 公共施設として市民の平等利用を確保 2. 安心・安全・快適なスポーツ環境を提供 3. 更なる教室事業等の進化 4. 愛称募集とネーミングライツを実施 5. ファミリー層を増やすべく利用環境を整備 6. 利用者利便性向上のために空きスペースの有効活用 7. 老朽化したトレーニングジム用器具の随時入替 8. 屋外を有効活用し、集客イベントやサービスを充実 9. 問題点を抽出し、緑地帯改善活動 10. 経費削減および自主事業より4,457千円充当し、指定管理料▲1,176千円の削減と特別予算5,000千円を計上し、可能な限り備品の充実		
施設の管理運営方法	1) 管理運営を適正かつ的確に行う 2) スポーツ施設の指定管理者として理想のグループ構成 3) 利用者の平等利用の確保 4) 様々な利用者に対応した運営方法 5) 新潟市施策への理解と取組		<b>【平等利用の確保】</b> ユニバーサルサービスの実現に向けて施設管理を行います <b>【施設設備管理（維持管理）の基本的な方針とその内容】</b> ・施設アドバイザー制の導入 ・協力企業山隆リコム(株)による設備維持管理 ・山隆リコムによる迅速な緊急対応 ・維持管理台帳によるデータストック <b>特別予算計上による備品の充実、未実施修繕の実施</b> ・特別予算の計上・主な備品、修繕候補（電光掲示板・障がい者スポーツ用卓球台等） <b>組織力をフル活用した包括的エリア管理</b> ・エリアマネージャー(以下、EM)制の導入 ・EMの横越総合体育館常駐 <b>緑地帯の問題点</b> ・日建緑地（かつて整備事業と維持管理業務を担当）による現状の問題点と対応策		
利用者サービスへの取組	1) 経験を裏づけにしたオペレーション 2) 情報の発信による利便性向上 3) 利用目的別の具体的な取組 4) S P O F I T新潟江南スポーツクラブによる取組		1. 安全・安心・快適なプレーゾーンの提供 『指定管理者の最大の市民サービスは安全・安心・快適な環境の提供』 ・熱中症計使用による注意喚起、熱中症計およびAEDの貸出(希望団体のみ) 2. スポーツ施設機能の充実 ・フィットネス器具の刷新 ・ストレッチローラー等の備品充実ストレッチエリアの新設 3. 障がいスポーツの促進、利用しやすい施設づくり ・「耳マーク」の掲示・POPの見直し ・バリアフリー意識による身近な改善活動 4. 地域交流事業における取組 A) スポーツ以外でもファミリーで利用できる環境整備 ・全天候型屋内遊具の設置・子どもイベント ・Book Pack（ブックバック）の活用 B) 「かめじま珈琲2号店」のオープン ・かめじま珈琲2号店をロビーに設置、地域交流の場として施設効用の最大化を図る		
利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	1) アフターコロナでの再起 2) 施設の利便性・快適性を向上 3) 当グループのスケールメリットを最大限に生かした取組 4) 前項の「利用者サービスへの取組」を実行 5) 新規利用者の獲得、リピーターの更なる獲得を目指す		1. 広報活動 ・江南区役所だより『こうなん』『新潟情報』への情報発信 ・ホームページのリニューアル ・インスタグラム・フェイスブックの活用 2. 平日夜の大会の開催（アリーナを分割した利用促進） ・社会人、平日夜の大会開催の定着を図る 3. 屋外施設の有効活用 ・オープンテラス席の設置 ・キッチンカーで賑わいを創出 ・緑地帯の運動会利用等 ・感謝祭の開催 ・乗馬体験(感謝祭) ・その他集客型イベント		
要望や苦情の把握・対応策	1) 要望や苦情を把握する方策 2) 各種アンケートの実施・施設提案箱の設置 3) 要望や苦情の対応方針 4) お客様の生のご意見を積極的に収集 5) 全てのニーズを公平・平等に採否決定		1. 苦情等への対応方法 ・苦情・クレーム対応マニュアル整備 ・迅速な初期対応 ・情報開示と客観的な評価 2. 要望への対応 A) 利用者ニーズの把握の取り組み ・利用者アンケート及びご意見箱の設置 ・現場連絡メモの活用 ・お問い合わせフォーム B) 意見集約のための取り組み ・『利用団体との意見交換会』（原則1回/年） ・現場スタッフミーティング（1回/月）		
管理経費の適正把握・環境保護への取組	1) 指定管理業務会計の適正化 2) ムダ、ムリ、ムラのない計画的な管理経費の削減 3) グループのスケールメリットを最大限利用 4) 環境保護に配慮した具体的な管理経費削減策と取組		1. 事務局による予算執行状況の適正把握 ・予算(経費)管理の流れ トリプルチェック体制 2. SAを中心としたコスト削減 ・予防保全の観点 ・人員活用の観点 ・エネルギー消費量削減の観点 3. 自主事業からの維持管理費充当、指定管理料の削減 ・自主事業より4,457千円充当、指定管理料▲1,176千円の削減と特別予算5,000千円計上 4. SDGsの推進 ・環境配慮品の使用・ペーパーレス化・節電・ボランティア参加・環境啓発活動の実施		

項目	横越総合体育館運営グループ（選定者）	次点
自主事業の提案内容	1) 有料サービス事業 2) 自動販売機設置事業 3) S P O F I T新潟江南スポーツクラブ(江南SC)事業 4) 江南区の施策の方向性に沿った「スポーツ事業」 5) 江南SCの活動とプログラム構成方針	<b>1. 魅力的なプログラムの展開</b> ・「江南SC」プログラムは原則、継続 ・目標以上の年間1,200 コマ以上教室等の開催、教室参加者年間12,000 人以上を目指す <b>A) 糖尿病予防、フレイル予防、認知症予防、生活習慣病予防等の取組み【新規獲得】</b> ・栄養改善教室 ・運動習慣教室 ・認知症予防教室 ・体力測定会 ・腰痛緩和体操教室 等 <b>B) 県内トップアスリートによるバドミントン及び卓球講習会、大会の主催【利用者増加】</b> ・地元大学と連携した人気卓球教室の開催・県内トップ選手によるバドミントン講習会 ・横越卓球交流大会の開催とリオ五輪・パラリンピック卓球台の設置 <b>C) 初めてスポーツに触れる機会づくり【スポーツを楽しむための機会創出】</b> ・運動会で早く走る方法を教えます！かけっこ教室・元Jリーガーによるキッズサッカー体験・初めてのバスケットボール教室・カーリンコン教室 <b>D) 新潟市秋葉区「育ちの森」と連携したこども/親子事業【利用者増加】</b> ・子育て支援コンテンツの充実 ・防災活動に特化した子育て支援事業を追加 <b>E) 文化教室（認知症予防、フレイル予防）【新規獲得】</b> ・カリグラフィー教室（初心者向け） ・糸で楽しむレース編み教室・実用的！小筆教室
区内スポーツ施設との連携	1) 指定管理者協議会の設立 2) 連携と独創、標準化と差別化 3) 区民の求める情報の一元化	<b>1. 亀田総合体育館との連携</b> <b>2. EM制による新潟地域学園等との応援体制</b> <b>3. 情報交換</b> ・施設長オンライン会議の開催・亀田総合体育館（(公財)新潟市開発公社）との連携 <b>4. その他目指すべき方向性</b> ・「（仮）江南区スポーツ施設連絡調整会議」の開催、江南区のスポーツ振興風土作り
従事者の雇用・労働条件・人員配置	1) 配置予定の職員数 2) 役職、雇用関係、スポーツ施設経験年数、資格 3) 適正かつ効率的運営を実現する本社サポート体制 4) 職場環境づくり、ワークライフバランス	<b>1. 括的エリア管理を具現化するためにEM制を導入</b> ・EMには指定管理者施設長経験を有した公認上級スポーツ施設管理士を登用 ・施設長の公認上級スポーツ施設管理士資格取得を義務付け <b>2. 当グループとしての男女共同参画への姿勢・取組</b> ・「女性の活躍促進策」、女性にとって働きやすい職場環境整備 ・ハッピー・パートナー企業 ・男性も有給休暇、早番、遅番を積極的に活用した子育て参加を促進 <b>A) セクハラ、パワハラへの取組み</b> ・株きらめき本社内に監視機能部署を設置 ・外部講師による研修 <b>B) 仕事と家庭生活・地域活動とが両立できる環境づくりへの支援</b> ・産休・育休の完全取得（100%）・有給休暇の取得促進・定時退社の推進（ノ残業デー）
人材育成の取組・自己管理システム	1) 人材育成の取組（養成項目とマニュアル） 2) チームS P O F I T新潟による人材養成計画 3) 本社による人材養成 4) 評価体制と業務への反映方法 5) 業務改善の考え方	<b>1. 施設長取得必須及び常駐職員取得奨励資格</b> ・公認スポーツ施設管理士、施設運営士 ・公認上級スポーツ施設管理士等 <b>A) 施設管理・運営業務一般研修</b> ・サービス顧問によるスキルアップ計画 ハイレベルな安全衛生一般研修 ・公認上級スポーツ施設管理士によるスポーツ施設管理者研修・グラウンド整備 ・芝生管理特別講習 <b>2. 業務改善の自己管理システム</b> <b>A) 現状把握方法</b> ・一時評価 ・二次評価 <b>B) コンセプトの再構築（実現可能な戦略構築システム）</b> ・PDCAサイクルの構築 ・フローチャートに従った修正
安全管理の対策・緊急時の対応	1) 日常業務における安全管理（事故防止・防犯） 2) スポーツ施設特有の事故対処方法 3) 緊急時の対応 4) 避難所開設に向けた取組	<b>1. 安全管理の対策</b> ・24時間体制管制センターの保有 ・1日5 回の巡視 ・対応マニュアルの整備と避難訓練等、安全管理研修の実施・けがや熱中症への備えの充実 ・熱中症への注意喚起 <b>2. 災害・緊急事態発生時の対応</b> ・防災備蓄の常備 ・一次対応と二次災害防止策
個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	1) 個人情報保護の取組 2) 守秘義務の徹底と取組 3) 情報漏えい対策 4) 関係法令の遵守体制	<b>1. 守秘義務の徹底・個人情報保護の取組</b> ・新潟市個人情報保護条例など関係法令を遵守・個人情報、守秘義務教育の実施 <b>2. 関係法令の遵守</b> ・反社会的勢力への対応・新潟県最低賃金ほか労働条件の順守・現場及び事務局役割分担 <b>3. 事務の適正な執行</b> ・文書管理規定 ・個人情報記載文書及び電子媒体の保管 ・情報公開規定の制定
地域との連携・社会貢献活動への取組	1) グループの持つマンパワーを活用した地域活動 2) 施設を活用した地域団体との連携 3) グループのマンパワーを活用した地元団体との連携 4) 施設管理を活用した社会貢献活動への取組 5) CSR活動での取組	<b>1. 地域と連携した防災への取組</b> ・地域と連携した防災デイキャンプの実施 ・AED講師の派遣 <b>2. 会貢献活動への取組</b> <b>A) 新潟地域若者サポートステーション様と連携した就労支援活動(案)</b> ・職業人講和 ・職場見学 ・就労体験（ジョブトレーニング）＝「清掃作業指導講習会」 <b>B) 地域団体と連携したひとり親家庭支援事業</b> ・フードドライブ&ベビー用品 ・学用品リユース事業【自主事業】

## 新潟市横越総合体育館 指定管理者収支計画の比較

### ■収 入

(単位：千円)

項目	横越総合体育館運営 グループ（選定者）	次点	＜参考＞ H31～R5 収支報告 (R5のみ計画)
新潟市からの指定管理料 (委託料)	232,370	235,747	229,668
指定管理業務に伴うその 他の収入	0	0	747
自主事業収入	4,000	4,457	525
収入合計	236,370	240,204	230,940

### ■支 出

(単位：千円)

項目	横越総合体育館運営 グループ（選定者）	次点	＜参考＞ H31～R5 収支報告 (R5のみ計画)
人件費	137,008	140,765	129,553
管理費	79,305	83,184	81,229
事務費	20,057	16,255	17,510
支出合計	236,370	240,204	228,292